

明瀬由武

10才よりマリンバを始める。暁星小・中学校、東京芸術大学付属高校、東京芸術大学器楽科打楽器専攻卒業。マリンバ・打楽器を高橋美智子、有賀誠門、学外にて斉藤鍵、朝吹英一、安倍圭子、田村拓男、田中和男の各氏に師事。在学中より各ラジオ・テレビに出演。ポピュラーの分野でも全国的に演奏活動を行う。NHKFMにて新実徳英「For Marimba I」放送初演。また、西村朗「ソロマリンバのための詩曲」織田英子「レインボックス」等々、数多くのマリンバ作品の初演をする。1977年より1980年まで青年海外協力隊々員として中米コスタリカに派遣され、国立音楽院ソルフェージュ科教授、国立交響楽団打楽器奏者として活躍。在任中、国立劇場をはじめ各地にてリサイタルを行う。現在、東京、つくばをはじめ各地にて演奏活動を行っている。

